YOROKOBI OKI SHIRO 2015

UMIBE NO KIOKU WO TADORUTABI

海辺の記憶をたどる旅展

多賀城

2015.12.19 [SAT] OPEN 11:00-17:00

入場無料

［会　場］塩竈市公民館本町分室 大講堂（宮城県塩竈市本町8-1）

CONTENTS

SUGOROKU

TIME CAPSULE

SORAAMI

WORKSHOP

KAMI SHIBAI

REPORT

TALK EVENT

TSUNAGARU WAN PROJECT EXHIBITION

入場無料　TSUNAGARU WAN PROJECT EXHIBITION

海辺の記憶をたどる旅展 2015
－多賀城－

日　時：2015年12月19日（土曜日）11:00 - 17:00
会　場：塩竈市公民館本町分室 大講堂（宮城県塩竈市本町8-1）

中国で出土した古い鏡に、「多賀国家人民息」という言葉が刻まれています「賀（喜び）を多くして、人民を安らかに治める」という意味だそうです。今から1300年前、松島湾を望む高台にこの「多賀」の字を戴いた町が築かれました。「多賀城」です。はっきりはしていませんが、この「多賀国家人民息」という言葉が、地名の由来ではないかと言われています。

実は、この「多賀城」は松島湾と深い関係にありました。松島湾があったからこそ多賀城が築かれ、また多賀城があったからこそ、松島湾の文化が興隆し、その魅力が西へ伝えられました。今、松島湾の海辺に生きる私たちは、そこから何を見つけられるでしょう？

今年もご一緒に、「海辺の記憶をたどる旅」へお出かけください。

湾の記憶をたどる旅スゴロク　体験型

湾には、むかしの面影を遺す宝物がたくさんあります。スゴロクを楽しみながら、湾の記憶を一つ一つたどり、昔の湾の営みに想いを馳せてみませんか？（自由参加／随時開催）

浦戸諸島 海底タイムカプセル
－タイムポストに手紙を投函－　体験型　レポート

2014年秋、松島湾・浦戸諸島に沈められた「海底タイムカプセル」の記録を展示します。また、次回の海底タイムカプセルに入れる手紙を募集します。
豊かな文化の根源となった「松島湾」に、私達の記憶を預けてみませんか。（手紙受付／随時開催）

旅スゴロク大会開催［当日参加］

時間：11:30-12:00（時間まで会場にお越し下さい。）
定員：15名

松島湾を旅するスゴロクをみんなで楽しみませんか？松島湾の歴史解説を聞きながらのスゴロクです。入賞者には、松島湾の風景をモチーフにした「缶バッジ」をプレゼント。奮ってご参加下さい。

語り継ぎのためのワークショップ　体験型

「アリューシャン列島の島民が身に着けていた耳飾り・首飾りづくり」

江戸時代に石巻の船乗りたちが漂着したアリューシャン列島。島民たちの装いは彼らにとって物珍しいものでした。コラージュ作家 wool,cube,wool! と一緒に、220年前の漂流民たちが出会った島民の耳飾り・首飾りをつくります。（自由参加 / 随時開催）

そらあみワークショップ　体験型

《そらあみ》は参加者と共に漁網を編む五十嵐靖晃によるアートプロジェクトです。ひと夏をかけて参加者と共に編み上げ、政庁跡の空に掲げました。語らいながらもう一度《そらあみ》を編みます。（自由参加／随時開催）

石巻日日こども新聞　紙芝居　レポート

日本人で初めて世界一周してしまった千石船・若宮丸の乗組員。石巻日日こども新聞が企画する「若宮丸探検隊」が、同郷の先人が成し遂げた偉業を紙芝居で国内外へ語り継ぎ広めます。

紙芝居上演　　時　間：13:30-14:00
　　発表者：若宮丸探検隊

クロストーク「空間の記憶をつなぐ」

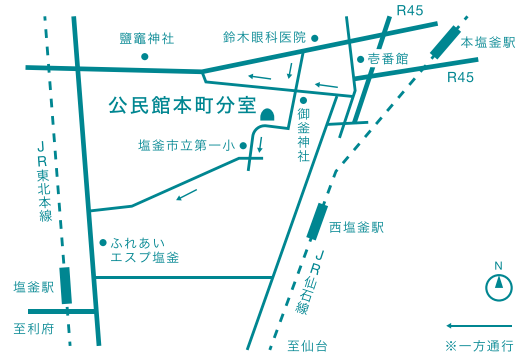
時　間：15:30-16:30
登壇者：高倉敏明（多賀城市観光協会事務局長）
　　五十嵐靖晃（アーティスト）
進　行：小野史典（多賀城市地域コミュニティ課長）
1300年前の史跡である多賀城政庁跡を舞台に行われた今年の《そらあみ》。時を超えてその場所の「記憶」を伝えていく方法について、アート、観光、まちづくりの視点で語り合います。

多賀城市子ども親善使節団　活動報告　レポート

多賀城とともに、古代日本の防衛拠点だった福岡県の太宰府。多賀城市と太宰府市が友好都市になって今年で10年を迎え、「使節団」として子どもたちがお互いの地域を訪れました。子どもたちが見た多賀城と太宰府をレポートします。

活動報告　　時　間：14:00-14:30
　　発表者：多賀城市子ども親善使節団

［会場周辺地図］



〒985-0052 宮城県塩竈市本町8-1　塩竈市公民館本町分室
JR仙石線「本塩釜駅」より徒歩で10分。
駐車スペースに限りがあります。公共交通機関をご利用ください。

［お問い合わせ先］

つながる湾プロジェクト運営委員会
E-mail : info@tsunagaruwan.com ／ TEL:090-9684-0231
WEB : http://tsunagaruwan.com

主催：つながる湾プロジェクト運営委員会、東京都、
　　アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）
共催：塩竈市、多賀城市
協力：ビルドフルーガス、一般社団法人チガノウラカゼコミュニティ

デザイン・会場構成：9days DESIGN STUDIO

本事業はArt Support Tohoku-Tokyo（東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業）です。